だんたいしょうかい
団体紹介

CATEGORY

文化創造

府民交流フェスタ > 団体紹介 > 文化創造 > 木津川を美しくする会

木津川を美しくする会

目次 —

- 木津川の美化活動を推進して４８年。作品展の開催で、河川美化・環境保護についての認識を高めるきっかけづくり
  - 美化活動・河川美化意識の醸成
  - 全体、市町村支部での清掃活動など地域全体での取り組み
- 木津川を美しくする作品展
  - 標語の部
    - 天賞
    - 地賞
    - 人賞
    - 佳良賞
  - 俳句の部
    - 天賞
    - 地賞
    - 人賞
    - 佳良賞
  - 短歌の部
    - 天賞
    - 地賞
    - 人賞
    - 佳良賞
  - 詩の部
    - 佳良賞
  - 作文の部
    - 天賞
  - ポスターの部
    - 天賞
    - 地賞
    - 人賞
    - 佳良賞
  - 書道の部
    - 天賞
    - 地賞
    - 人賞
    - 佳良賞

木津川の美化活動を推進して４８年。作品展の開催で、河川美化・環境保護についての認識を高めるきっかけづくり

団体紹介

フリーワード

検　索

子育て環境日本一

府民躍動

文化創造

新産業創造・成長

災害・犯罪等からの安全・安心

シェア

Twitterでシェア

facebookでシェア

昭和４８年１月１８日、木津川の美化活動を推進するために設立された「木津川を美しくする会」は今年で４８年目となります。木津川の美化清掃活動や、地域の方々に木津川の美化について考えてもらうきっかけとなる作品展を開催するなど、木津川を守るための活動をしています。

美化活動・河川美化意識の醸成

昭和４８年当時は高度経済成長の負の側面として公害や環境破壊が社会問題となっていました。木津川も水質汚染が進み、危機感を持った地元の有志が関係機関に働きかけ、当会が発足しました。活動の甲斐があって、木津川の水質は改善し、美しい景観が戻ってきましたが、未だゴミの投棄は跡を絶たず、プラスティックゴミの海洋汚染など新たな課題も起こっています。会では継続して美化活動、河川美化意識の醸成の活動を行っています。

全体、市町村支部での清掃活動など地域全体での取り組み

年１回、木津川漁業協同組合と共催で実施する清掃活動の他、各市町村支部では地域の様々な行事に呼応する形で清掃や河川の見回り、啓発、研修などの活動を行っています。

木津川は相楽地域の５市町村すべてを貫き流れるふるさとの川です。木津川は、ふるさとの豊かな自然を育み、多くの恵みを与えてくれます。近年は地域おこしの資源としても注目されています。美しい川木津川を守り、未来に引き継ぐため、地域の皆さんが一丸となって取り組んでいます。

当会の活動は、会の目的に賛同し賛助会員になっていただいた地域の企業や事業所からの会費で成り立っています。広く、当会の活動を知っていただき、賛助会員の拡大を図っていきたいと考えています。

木津川を美しくする作品展

毎年、「木津川を美しくする作品展」を実施、木津川美化に関する標語・短歌・俳句・詩・作文・ポスター・書道の作品を募集し、管内小中学校等から多数の応募をいただいています。作品の制作を通して、子どもやそのご家族に河川美化や環境保護について考えるきっかけとしてもらい、認識を高める役割を果たしています。「作品展」も第４８回を迎え、親子二世代、三世代にわたって応募される家庭もあり、地域に根付いた事業になっています。

発足当初は冊子「木津川」を、現在は「作品展」優秀作品受賞者の表彰、「河川美化功労者」感謝状贈呈、作品展示を行う当会の事業である「ふるさとの水と緑を守るつどい」の冊子を作成し、入賞作品等も紹介しています。

木津川
創刊号
木津川を美しくする会
木津川
11号
木津川
12号
Beautiful
木津川
木津川
13号
木津川を美しく
木津川
16号
木津川
17号
木津川
18号

以下より、2020年度の入賞作品をご紹介します。

標語の部

天賞

[相楽郡広域事務組合代表理事賞]
木津川台小学校５年　市場　大晴
川遊び　魚と目が合う　川が好き

地賞

高の原小学校１年　名川　莉子
きらきらの　みずべとえがお　まもりたい

梅美台小学校３年　藤井　天楽
みんなの　一つ一つの行動で　川が、かわる。

人賞

高の原小学校１年　江口　咲希
きづかわに　やさしさを　つたえよう

高の原小学校４年　辻　望叶
おだやかに　流れるながめ　いつまでも

梅美台小学校５年　西村　実莉
アーユーOK　木津川きれい　アユ元気

佳良賞

高の原小学校６年　中塚　創大
木津川の汚れは　市民の心の汚れ

梅美台小学校２年　𠮷田　未羽
すてないで　なみだで川があふれてる。

梅美台小学校６年　瀬戸山　聖
きれいな川に、　あなたの心が、　写るはず。

俳句の部

天賞

[国土交通省近畿地方整備局木津川上流河川事務所長賞]
相楽台小学校２年　西山　智佳子
きづのかわ　父ににたやま　すいめんに

地賞

笠置町　川﨑　博史
縄張（なわば）りの　岩ひとつ得て　鮎の意地

恭仁小学校５年　鎌倉　稀乃花
山を切り　ゆうゆう流れ　涼風（りょうふう）運ぶ

人賞

木津川市　小谷　廣子
みなかみは　恭仁京跡（くにきょうあと）や　蛍とぶ

和束町　和田　幹男
鮎の香（か）や　たぎつ瀬音（せおと）の　木津の奥

東光小学校５年　越智　愛円
菜の花が　川に教える　春だよと

精華台小学校１年　鬼頭　心結
しらさぎが　七ひきもいる　木づ川に

佳良賞

木津小学校３年　小松　亮太
じいちゃんも　遊んだ木津川　大すきだ

高の原小学校１年　馬場　結花
しゃぼんだま　きれいなかわへ　おさんぽだ

高の原小学校６年　上阪　航士朗
ワタリドリ　いつおりたっても　川豊か

梅美台小学校６年　雑賀　琉生
水が透け　魚（うお）のうろこに　日が昇る

精華台小学校４年 松井　蓉実
木津川も　夕立飲んで　うれしそう

短歌の部

天賞

[山城ライオンズクラブ会長賞]
木津川市　奥田　芳昭
木津川に　夏来たるらし　熊蟬（くまぜみ）の
標張（しめは）る声ぞ　木末（こぬれ）に聞こゆ

地賞

木津小学校６年　田中　康惺
山川を　むすぶ鉄道　見下ろせば
水辺飛び立つ　若いしらさぎ

人賞

城山台小学校２年　清家　樹
らいねんは　ぜったいみたい　みんなでね
かわにうつった　はなびたいかい

佳良賞

木津小学校５年　中村　苗樹
木津川を　電車がわたる　ゆっくりと
夕陽がきれい　オレンジ色だ

詩の部

佳良賞

精華台小学校１年　藤田　心葉

「だいすき！きづがわ」

アハハハハ
きづがわいくと　たのしいな

さかなとり
さわがにいっぱい　みつけたよ

作文の部

天賞

[京都府知事賞]
精華台小学校５年　藤田　愛実

「守ろう、美しい木津川」

　川底の石も見える、とう明なきれいな川。はだしで歩くと足ツボみたいだけど、あぶなくない石の道。「木津川に遊びに行きたいなぁ」見るたびに思わず言ってしまうようなお気に入りの川。

　「魚さわれたよー。」「カニさんいた！」「きれいな石見つけたー。」楽しい声がきれいな木津川にひびく。家族でワイワイと魚やカニをつかまえたり、石でスイカや缶ジュースのプールを作ってひやしたり、バーベキューをする。私は木津川が好き。住宅街のそばにあるのに木津川は、体全体で、めいっぱいに自然を感じることができる。私は、車やバスの出すにおいがいやだ。でも、自然の木々のにおいや水のにおいは大好きだ。だから、木津川がずっときれいでいてほしいと遊びに行くといつも思う。

　夕方になり、川が少しひんやりしてくると「そろそろ帰ろうかー」と父が言う。これがかけ声となりいっせいにバーベキューのかたづけなどが始まる。大きなゴミぶくろに、空きカンや、ペットボトル、おかしのふくろなどを分別して、ポンポンと入れていく。大きなゴミぶくろはすぐに満たんになる。それは、自分たちのゴミだけじゃなく、川に捨てられてあったゴミも一緒に拾うからだ。そして、あたりのゴミがすっかりなくなってきれいになると、ごほうびにすいかを食べる。一生けん命かたづけたあとのすいかはキンキンにひえていてつめたくて、あまくて、とてもおいしい。最後にすいかの皮をゴミぶくろにつめて、手に持つ。そして、大きな声で、木津川に、「ありがとう！」とお礼を言ってから帰る。

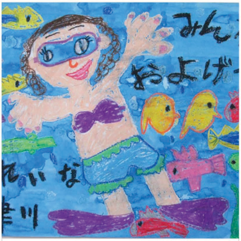
　「あー楽しい一日だったな」帰り道、と中の道路から、木津川を見て、びっくりした。そして、ざんねんな気持ちと、いかりもまざった感情がわきおこった。さっきのきれいな木津川と違い、このあたりの木津川は上から見ても分かるぐらいにたくさんのゴミが落ちていた。遊んでいる家族もいない。水もとう明でなくにごっていた。「だれがこんなことをしたんだろう」と腹がたった。「今すぐかたづけて、きれいな木津川にもどしたい」と強く思った。私はきれい好きだから、もどかしい気持ちになった。でもこんなに大きい木津川を自分一人でかたづけるのは大変だし、不可能だ。しかし、「木津川をきれいにするように協力して！」とよびかけることはできる。そう思い、その年から毎年、木津川を美しくするポスターを描いている。どうか木津川をきれいにしよう、と思う人が増えますように。と願いをこめながら。一人一人ができることは限られているかもしれないけど、一人一人の力が合わされば、きっと物事は変えられると私は信じている。

　そして、また夏が来る。「今よりも、木津川がもっときれいになっていたらいいな。」と楽しみに、私は毎年、木津川で遊ぶだろう。

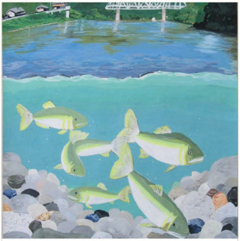
ポスターの部

（画像をクリックで拡大できます）

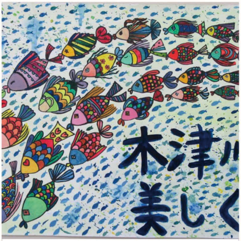
天賞


みん
およげ
れいな
津川

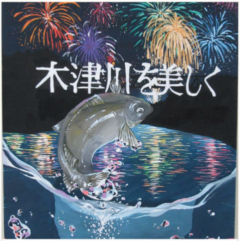
［相楽郡広域事務組合
代表理事賞］
木津川台小学校１年
川﨑　紗良



［木津川漁業協同組合
代表理事組合長賞］
梅美台小学校３年
奥出　栞末

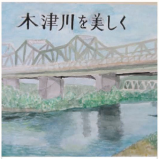


［国土交通省近畿地方整備局
淀川河川事務所長賞］
梅美台小学校４年
龍　心絆

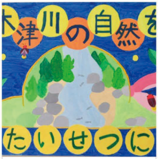


［京都府知事賞］
木津中学校３年
三宅　愛未

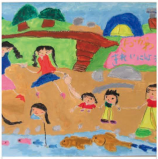
地賞



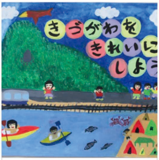
木津小学校５年
谷口　彩葉


津川の自然を
たいせつに

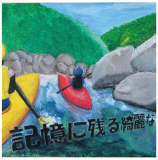
梅美台小学校４年
中村　亜瑚



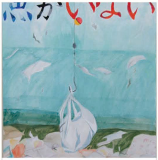
笠置小学校１年
稲葉　妃水


きづがわを
きれいに
しよ

笠置小学校２年
西窪　徠希

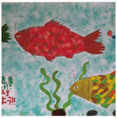


精華西中学校２年
西門　和奏

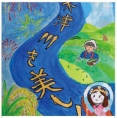


笠置中学校１年
坂内　楓子

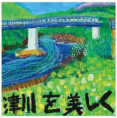
人賞



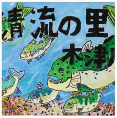
梅美台小学校４年
吉岡　葵



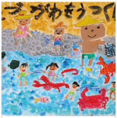
城山台小学校４年
澤井　優香



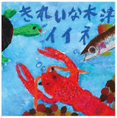
東光小学校３年
西門　美琴



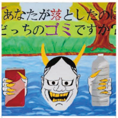
東光小学校６年
阿部　柚香



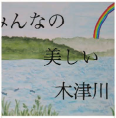
精華台小学校１年
藤田　心葉



精華台小学校２年
川尻　優

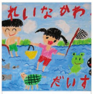

あなたが落としたのは
どっちのゴミですか

木津南中学校２年
上﨑　粟月

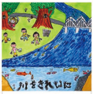


精華西中学校１年
江上　奏生

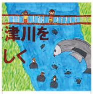
佳良賞



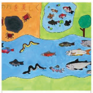
相楽小学校１年
平木　希未



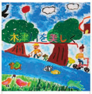
高の原小学校３年
福山　咲葵



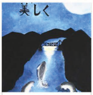
高の原小学校６年
久原　優花



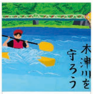
梅美台小学校４年
藤野　遼也



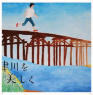
州見台小学校５年
上田　晏莉



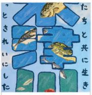
木津中学校３年
三宅　恵未



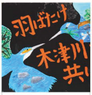
木津南中学校１年
明平　英利



木津南中学校２年
山下　真桜


たちと共に生き
っときれいにした

精華西中学校３年
角田　茉優

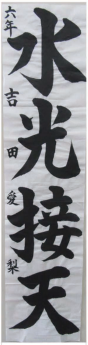


精華西中学校３年
山本　大馳

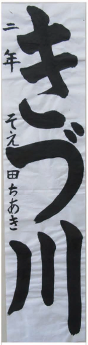
書道の部

（クリックで拡大できます。）

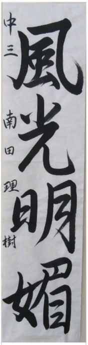
天賞


水光接天
六年
吉田愛梨

［相楽郡広域事務組合議会議長賞］
高の原小6年
吉田　愛梨

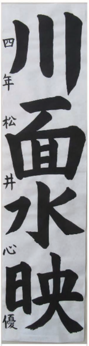

きづ川
二年
そえ田ちあき

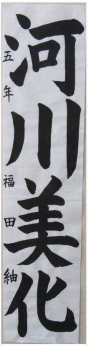
［木津川を美しくする会会長賞］
相楽台小2年
添田　千暁

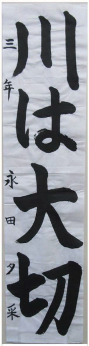

風光明媚
中三
南田理樹

［奈良市公営企業管理者賞］
泉川中3年
南田　理樹

地賞


川面水映
四年
松井心優

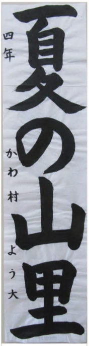



川は大切
三年
永田夕采

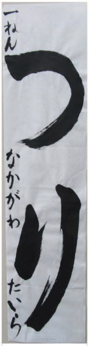
高の原小4年
松井　心優

高の原小5年
福田　紬

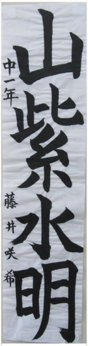
梅美台小3年
永田　夕采


夏の山里
四年
かわ村よう大

州見台小4年
河村　遙大

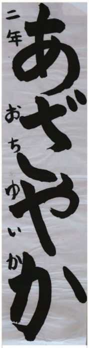

つり
一ねん
なかがわたいら

南山城小1年
中川　泰良

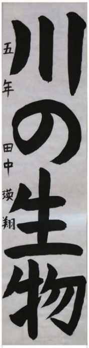

山紫水明
中一年
藤井咲希

精華中1年
藤井　咲希

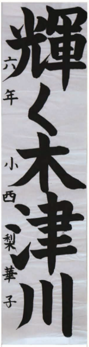
入賞


あざやか
二年
おちゆいか

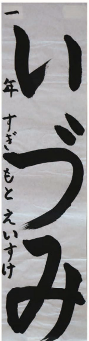
木津小２年
越智　結香

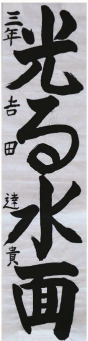

川の生物
五年
田中瑛翔

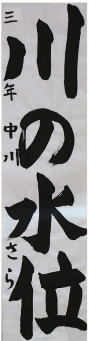
高の原小５年
田中　瑛翔


輝く木津川
六年
小西梨華子

梅美台小６年
小西　梨華子


いづみ
一年
すぎもと えいすけ

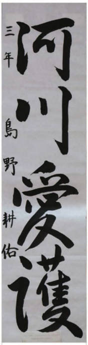

光る水面
三年
吉田達貴


川の水位
三年
中川さら

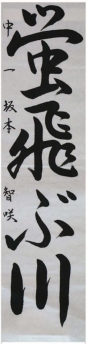
城山台小１年
杉本　詠祐

城山台小３年
吉田　達貴

南山城小３年
中川　紗良

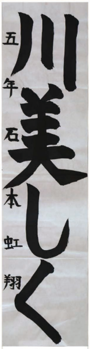

河川愛護
三年 島野 耕佑

木津南中３年
島野　耕佑

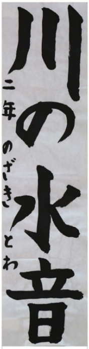

蛍飛ぶ川
中一 坂本 智咲

泉川中１年
坂本　智咲

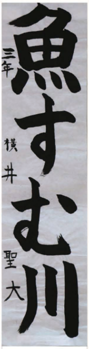
佳良賞


川美しく
五年 石本 虹翔

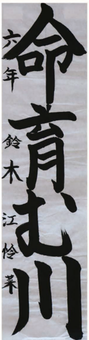
木津川台小５年
石本　虹翔

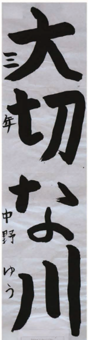

川の水音
二年 のざき とわ

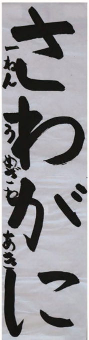
梅美台小２年
野崎　永和


魚すむ川
三年 横井 聖大

梅美台小３年
横井　聖大


命育む川
六年 鈴木 江怜茉

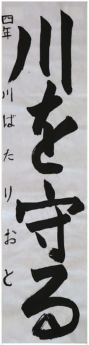

大切な川
三年 中野 ゆう


さわがに
一ねん うめざこ あき

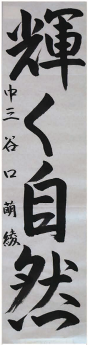
州見台小６年
鈴木　江怜菜

上狛小３年
中野　結友

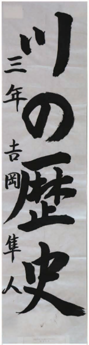
精華台小１年
梅澤　亜希


川を守る
四年
川ばたりおと

南山城小４年
川端　俐葵斗


輝く自然
中三
谷口萌綾

泉川中３年
谷口　萌綾


川の歴史
三年
吉岡隼人

泉川中３年
吉岡　隼人

どの作品からも、参加者のみなさんの木津川を大切に思う気持ちが伝わってきますね。一度、木津川の美化について考えてみませんか？

<-
Woody Space Project
京都府立大学と京都府立京都高等技術専門校の学生さんたちが...

京都市動物園
100年以上の歴史を持つ動物園京都市動物園は、明治３６（１９...
->

Copyright © きょうと地域創生府民会議 All rights reserved.

↑ トップへ